

平成24年度 岐阜県緑の博士(グリーンドクター)A級認定研修の実施

森林文化アカデミーを会場として10月22日(月)から26日(金)までの5日間、岐阜県緑の博士(グリーンドクター)A級認定研修を実施しました。

8名のグリーンドクター認定審査への申込者の中から、書類審査、選抜試験により選ばれた4名の方が5日間の研修に臨みました。

研修では、経験豊富な3A級、2A級の先輩グリーンドクターの方々に講師になっていただき、グリーンドクターとしての心構えや樹木の生態、土壌診断、診断書の作成など7科目の講義・実習を行いました。

受講生のみなさんは、現在グリーンドクターとして活躍されている講師の方々にたいして、日頃疑問に感じている事を質問するなど、熱心に研修に取り組んでいました。

本研修は、グリーンドクターとしての初歩の研修です。今後とも、自己研鑽に励んでいただき、グリーンドクターとしての技術の向上に励んでいただきたいと思います。

今回研修を受けた4名の方々には後日、認定証が交付され、来年度からグリーンドクターとしてご活躍いただきます。

なお、岐阜県緑の博士(グリーンドクター)の認定は、隔年の実施となっており、次回は平成26年度に実施する予定です。



講義・実習風景



●詳しい内容を知りたい方は TEL(058)272-1111 内線(3031) 林政課まで 【林政課 田中博文】

「第20回 貴重樹木保護保存セミナー」を開催しました

公益社団法人岐阜県緑化推進委員会と岐阜県緑の博士(グリーンドクター)協議会が毎年共催で行っている「貴重樹木保護保存セミナー」を、11月10日(土)、紅葉真っ盛りの大野郡白川村馬狩にあるトヨタ白川郷自然学校において県内から25名の参加者を得て開催しました。



セミナー開会セレモニーの様子



「貴重樹木と土壌」の講義の様子



「森林散策」の様子



マンサクをハンマーで叩いて縄のように柔らかくする体験の様子

午前中は開会セレモニーに続き、トヨタ白川郷自然学校インタープリターから映像による「四季を通じた白川郷の自然や森に息づく生物」の紹介、続いてグリーンドクターによる「貴重樹木と土壌」と題して健康な樹木を育てるための土壌改良についての講義、「トンネル残土における自然再生事業」と題して地域植生の再生についての取

り組み事例の発表を行いました。

また、午後は参加者全員による記念植樹に続き、インタープリターによる森林散策や合掌造りに必要なマンサクという木の使い方の体験など「白川郷の暮らしの知恵を学ぶ」と題したガイドウォークを行いました。

参加者の皆さんからは「講義から実地体験までバラエティーに富んだ科目で楽しかった」「貴重な事例報告など勉強になった」などの感想をいただき、好評でした。

小春日和の中、最後まで熱心に受講していただきました。



参加者全員で記念植樹

(公社)岐阜県緑化推進委員会 専務理事 佐藤 正吉